

■九州朝日放送番組審議会議事概要（6月分）

第584回	九州朝日放送番組審議会 議事概要
開催年月日	平成28年6月13日（月） 午後3時30分～5時00分
開催場所	九州朝日放送 本社役員会議室
出席者	<p>委員総数 8名 出席委員数 7名 欠席委員 1名（レポート提出）</p> <p>（出席委員） 光富 彰委員長、三好 京子委員、藤田 ひろみ委員、古宮 洋二委員、松村 茂雄委員、鶴 利絵委員、野田 幸之輔委員</p> <p>（放送事業者側出席者名） 代表取締役社長 武内健二 専務取締役 和氣 靖 常務取締役編成制作局長 半田俊彦 取締役ラジオ局長 清水透 報道局長 松延健次 ラジオ編成業務部長 木附ゆかり プロデューサー 平野蘭子 視聴者・広報室長兼審審事務局 久芳康治 事務局員 都合信司(ラジオ)、松田泰久(視聴者・広報室)</p>
議題	<p>1. ラジオ番組 「ガブリナ」（月～金曜日 午前9時30分～午後1時） <放送日>平成28年5月13日(金) 午前9時30分～午後1時（約90分に編集）</p> <p>2. 平成28年6・7月ラジオ・テレビ番組編成状況の報告</p> <p>3. 平成28年5月視聴者・聴取者応答状況の報告</p> <p>4. その他</p>
議事の概要	<p>◎委員の意見（概要）</p> <p>委員からは</p> <ul style="list-style-type: none"> ○パーソナリティの徳永玲子さんと田上アナウンサーは安心感があり、上手にかみ合ってテンポも良かった。 ○番組冒頭、その日のテーマ(思いっきり叱られたこと)についての二人の体験談で上手く引き込まれた。 ○偏りなく旬な話題を地元・女性目線で提供しており聴きやすい。 ○ゲストの井上芳雄氏の蜷川幸雄氏に叱られたエピソードは、当日の番組テーマに沿っていて大変興味深かった。 ○平日の3時間半という長時間、盛りだくさんの飽きさせない内容にスタッフの苦労がしのばれる。 <p style="text-align: right;">などの評価を頂きました。</p> <p>また、気になる点や望むこととしては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○番組名「ガブリナ」はどういう経緯で決まったのか。 ○番組を通して企画書にある「カブリと噛みつく」という感じはしない。 ○月曜から金曜までのメインテーマや中継先はどうやって決めているのか。 ○何故、女性をターゲットにしたのか。 ○週刊誌の情報を丸ごと伝えるのは、その真偽を含めてリスクがあるのでは。 ○出演者については新しい方の発掘も継続してほしい。 <p style="text-align: right;">などの批評や提言を頂きました。</p> <p>これらに対して、担当者から、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○4月に大規模な改編を行ったが、その中の一つとして50代の女性をターゲットとし、井戸端会議的な庶民感覚を大事に編成した。 ○ガブリと最新情報に噛みつく、外国映画「麗しのサブリナ」にちなみ、女性を意識したタイトルにした。 ○お聞き頂いた番組は、放送開始からまだ1ヶ月半程度であり、手探りの状態であったが、ご意見を伺いながら日々改善を図っていきたい。 ○テーマは毎日、パーソナリティ、ディレクターが当日朝の時点で他メディアの話題の中から、ピンときたネタを参考に決めている。 ○中継先は6人のスタッフ会議（女性5名、男性1名）で曜日ごとに決めている。 <p style="text-align: right;">などの説明をしました。</p>